

【4-10 SR レポートのまとめ】

CQ5 妊娠・出産率を高める目的で、化学療法施行時に GnRH アゴニストを使用することは推奨されるか？

4 件の RCT、2 件のコホート研究と 1 件の症例対照研究から、

- ・ 生児獲得率
- ・ 妊娠率
- ・ 月経回復率
- ・ 費用
- ・ QOL、の 5 つのアウトカムについて検討した。

益：妊娠率に関しては、有効性を示す RCT が 1 報と同等とする報告が 1 報あった。月経回復率は 4 つの RCT のメタアナリシスで有意に改善を認めた。妊娠、出産に関しては患者の挙児希望が大きく関わることに注意が必要。

害：費用と QOL については文献がなく評価できなかった。